

千葉大学学術リソースコレクション c-arc

c-arc とは

千葉大学附属図書館がWeb上で公開・提供するコンテンツを学術リソースとして広く使ってもらうためにコレクションしたものです。

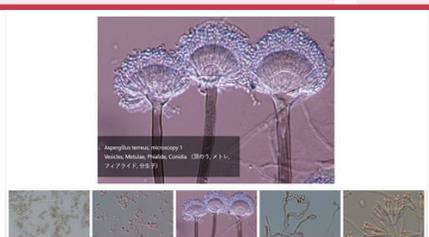
工学部デザイン工学科卒業生によるデザイン集、江戸時代の古文書、薬学部名誉教授が収集した植物標本など、多彩な画像を収録しています。

収録コンテンツ（一部）



古医書コレクション

大槻玄沢の「重訂解体新書」や日本最初の解剖書である「蔵志」をはじめとした貴重書の画像を収録。



真菌・放線菌ギャラリー

病原菌カビ・酵母・キノコおよび病原性放射菌の画像集。同種の菌について、肉眼で見える大きさのコロニー、顕微鏡、走査電子顕微鏡の最大3種類の画像を収録。



萩庭植物標本データベース

故萩庭丈壽名誉教授が生涯にわたり採集・収集したさく葉（押し葉）標本のデータベース。日本全土の顕花植物の約95%を含むと言われる。



2つの画像を並べた場合のビューワ例

c-arcの画像と、他機関が公開している貴重書などを横に並べて見比べることもできます。

International Image Interoperability Framework (IIIF) という技術を用いることで、画像データを学術リソースとして簡単に利活用できる環境を提供しています。

c-arc の画像をしてみる

